

西脇市民と議会を結ぶ

60
2018.8.1

議会 だより

Contents

- 委員会報告.....P6~7
- 議案審議結果.....P7
- 9月定例会日程.....P7
- 一般質問.....P8~11
- 委員会活動レポート.....P12
- 事務事業評価・議会ランキング.....P13
- 議会基本条例を検証.....P14
- 議場開放講演会.....P15
- 市民の声.....P16



特集

高校生版議会報告会 P2~3

議会と語ろう会 P4~5

北高・西高・西工業と意見交換 — あなたのまちの30年後はどんなまち?

一昨年4月に選挙年齢が18歳に引き下げられたことを受け、西臨市議会は、主権者教育の一環として、市内の3高校に行き、「高校生版議会報告会」を昨年から行っています。今年は、7月11日に西臨北高校2部1年生、17日に西臨工業高校生徒会役員と各クラス代表生徒、18日に西臨高校1年生7クラスを対象に行いました。

議会が目指す主権者教育

- ・若者に地域や政治への関心を高めよう
- ・若者に主権者としての権利を理解してもらう
- ・若者に地域への愛着を高めよう

高校生版議会報告会では、最初に①政治と私たちの生活②市民・市長・市議会の役割③西臨市議会の取組④地域の課題⑤高校生に期待すること、それらを理解してもらうため、「若者が拓く西臨の未来」と題してパワーポイントで説明しました。

その後、「あなたが住んでいるまちが、30年後どんなまちであってほしいですか?」をテーマにグループ討論を行いました。

高校生は事前に考えていたこともあり、自分の意見を積極的に発言し、様々な提案が出されました。

西臨北高校1年 上田 運さん

私は、未来について深く考えていませんでした。だけど、今日、市議会議員の方々の話を聞き、自分が過ごしている生活の中で、教科書の無償化、幼児医療費の無料化など様々な取組も国民の声があったからこそ実現できるものがあることを知りました。

今回話し合いをして、通学の便の確保や、若者がたくさん集まる商業施設を増やすなど、興味深い意見がたくさんありました。これから未来を作る主人公は私たちの手で声を届けていきたいです。

西臨高校1年 杉本 綾香さん

私たちは、市議会議員の方々や西臨市議会との取組を通じて、西臨市についてグループ討論をしました。まず、西臨市議会の取組を学び、人々が政治に関心をもち、積極的に関わることが大切だと知りました。

そして、グループ討論では、交通機関や施設などを発達させるためには、シティプロモーションによって利用者を増やすことが必要だと学びました。今回学んだことを活かして、2年後から積極的に政治に参加していきたいです。

西臨工業高校2年 山田裕次郎さん

今回、主権者教育に参加して、私たちの選挙権や市の行政について身近に考えることができました。30年後の地域が、どのように変化してしまおうのかは正直、想像できませんが、住み良い環境で未来につながっていく地域にするのは私たちの世代です。

交通の便や大型ショッピングモールの建設、災害に対する備えなど、私たちの目標で考えられませんが、それぞれが行政に関心をもち、それぞれが行政に力を注ぎ、一緒にまちを良くしていきたいです。

西臨北高校生からの提案

- 通学のための電車・バスの利便性を高める
 - ①JR加古川線の電車を30分に1本走る
 - ②西臨市駅周辺アピタは北臨行きの特便のバスを
 - ③環状線がガタガタだ。補修を
- 社会貢献をしよう
 - ・災害ボランティアや福祉ボランティアに参加する
- 30年後を想像すると、観光面でイチゴ狩りやホテルの充実が大切
- ショッピングセンターや専門店、高齢者が買い物できる店が必要
- 医療の無料化を続ける
- 虫を守るための河川改修
- 気軽に遊べ、コミュニケーションができる施設を

西臨高校生からの提案

- 子育てを応援するまち
 - ・提案一出産費用を無償化する。出産をもちと「子育て応援の助成」を行う。例えば、1人目50万円、2人目100万円、3人目1,000万円
- 住環境を整える
 - ・高齢者に優しいまちづくり（バリアフリーを増やす）
 - ・高齢者に優しいまちづくり（バリアフリーを増やす）
 - ・運賃を半額にしたり、障害者の方が利用しやすいバスを走らせる
 - ・パチンコ店はほらない
 - ・今のままがよい
- 交通環境の改善
 - ・JRや高麗運（中国通と舞鶴線）の2本を活かす。大塚方面に目を向ける
- 西臨市の良さを全国にPRする
 - ・新州博覧会をPRする
 - ・新しく特産品を作ったPRする
 - ・ホレンジャーのコーナーやサブチャンネル作成
- 若者が住みたくなるまち
 - ・若い人が希望する店（ケーキ屋、スターバックスなど）の誘致
 - ・高校3年生までの医療機関
 - ・勉強がしやすい静かな場所の整備
- 災害に強いまちづくり
 - ・災害対策として、避難訓練を市全体で行う
 - ・防災の強化
 - ・消防団の強化
 - 豊かな自然を守る
 - ・自然・景・生き物・ホテルを大切に
 - 提案 市の林やクラ、市の花やパワクラを増やす

西臨工業高校生からの提案

- 交通の便を良くする（電車・バスの増便）
 - ・JR加古川線の増便（下校時19時と20時の間に多可町へ帰る1本増やす）、バスは午前授業の時に神姫バスを増やす
- 住環境を整える
 - ・高齢者が住みやすい地域にする（福祉施設を建設）
 - ・災害対策をしっかりとる（特に避難所の建設）
 - ・自然・景・生き物を大切に
 - ・田舎を守る（福州線などの地域資源を大切に）
- 人口を増やすための方策の提案
 - ・交通の便が良いこと、職場があること、遊ぶ場があること、
 - ・結婚する人を増やすこと、子どもが多くいる家庭へ補助すること、
 - ・若者が住めるには町をきれいにする
 - 全国に先立って「きれいなまち条例」を制定する

まとめ

3高校での議会報告会は、昨年の経験を活かすことで、内容の濃いものとなりました。ただし、議員を聞くだけでは取組ができません。3高校生から出された貴重な意見・提案を、今は議会での委員会や検討し、実現するための行政に提案したいと考えています。

大切な授業時間を割いて、高校生版議会報告会を開催させていただいた事に対して、市内3高校の生徒の皆さんや先生方から感謝します。

高校生から出された意見を取り上げるまでの流れ

